

別記様式第14号（第43条、

本籍を変更した場合の記載例

※ 資料区分		※ 受理警察署		(		署)
※ 受理番号		※ 受理年月日		年		月
※ 資格	1. 警備員指導教育責任者 2. 機械警備業務管理者					
※ 種別	※ 資格者証交付公安委員会					
※ 書換え年月日		年		月		日

警備員指導教育責任者  
~~機械警備業務管理者~~ 資格者証書換え申請書

警備業法 第22条第5項 ~~第42条第3項~~において準用する同法第22条第5項の規定により 警備員指導教育責任者 ~~機械警備業務管理者~~

資格者証の書換えを申請します。

申請日を記載

令和〇〇年〇〇月〇〇日

東京都 公安委員会 殿

申請者の氏名

桜田太郎

押印不要

(フリガナ) 氏名	サクラタ、 タロウ					
	桜田太郎					
住所	東京都大田区〇〇町〇丁目〇番〇号					
	電話 (〇〇) 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇 番					
生年月日	明治	大正	昭和	平成	令和	年 月 日
	1	2	3	4	5	〇 〇 〇 〇 〇 〇
本籍又は国籍	千葉県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地					※
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者	資格者証の番号					〇 〇 〇 〇 〇 〇
書換えを申請する事由	例：令和〇〇年〇〇月〇〇日 本籍を変更したため (旧) 本籍 東京都大田区〇〇町〇丁目〇番地					

(警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合)

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	1号	2号	3号	4号
--------------------------	----	----	----	----

記載要領

- ※印欄には、記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
- 「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。